

「ツーリズムEXP0ジャパン 2016 出展業務」委託業務仕様書

1. 事業名

「ツーリズムEXP0ジャパン 2016 出展業務」

2. 事業目的

沖縄県・（一財）沖縄観光コンベンションビューロー（以下 OCVB）は、9月23日～25日の期間で開催予定の「ツーリズムEXP0 ジャパン 2016」に出展する。

このイベントを活用し、沖縄観光における様々なコンテンツを「オール沖縄」を軸に来場者へ発信し、関東圏を中心とした沖縄への観光誘客を図ると同時に、夏だけではない沖縄の四季の魅力をPRすることで季節ごとの平準化を図る。また、離島観光活性化促進事業の一環として沖縄周辺離島である15離島をはじめとし、最新の離島観光の魅力を県外へ効果的に発信し、離島観光の商品造成並びに各離島の地域活性化を図る。

3. 「ツーリズムEXP0 ジャパン 2016」概要

名 称：ツーリズムEXP0 ジャパン 2016

主 催：公益社団法人日本観光振興協会、一般社団法人日本旅行業協会（JATA）

日 程：2016年9月23日（金）～25日（日）／3日間

9月23日（金）展示会〔業界・プレス日〕

9月24日（土）展示会〔一般日〕（オープニングセレモニー、表彰式）

9月25日（日）展示会〔一般日〕

※9月23日（金）は業界関係者、プレスのみの入場

会 場：東京ビッグサイト 東展示場棟1～6ホール、会議等
東京都江東区有明3-11-1

後 援：国土交通省、国土交通省観光庁、外務省、東京都、日本政府観光局（JNTO）、独立行政法人日本貿易振興機構（ジェトロ）

来場目標数：18.5万人〔昨年来場者：173,602人、昨年出展者：141カ国・地域1,161企業・団体〕

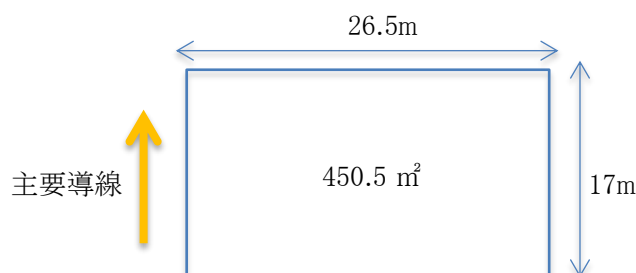
ウェブサイト：<http://t-expo.jp/>

4. 出展ブースの規格

① 出展スペース 1スペース $9\text{ m}^2 \times 50\text{ スペース} \div 450.5\text{ m}^2$ （横26.5m、縦17m）

② 東2ホール 「日本エリア」にて出展。四方からの入場が可能。

③ 会場内レンタルルーム（ストックスペース及び着ぐるみ控室）横3m×縦6m×高さ2.7m（18 m^3 ）は確保済み。



5. 出展ブースの展開日程、作業期間及び時間外使用料

- (1) 9月21日(水) 作業期間(9:00~20:00) ※20:00~23:00は有料 54,000円/時間
 - (2) 9月22日(木) 作業期間(8:00~20:00) ※20:00~23:00は有料 54,000円/時間
 - (3) 9月23日(金) 業界日(B to B) 10:00~18:00 作業期間(8:00~9:30)
 - (4) 9月24日(土) 一般日(B to C) 10:00~18:00 作業期間(8:00~9:30)
 - (5) 9月25日(日) 一般日(B to C) 10:00~17:00 作業時間(8:00~9:30)
- 撤去作業期間(17:00~21:00) ※21:00~23:00は有料 54,000円/時間

6. 委託内容

委託内容は以下のとおりとする。なお、企画にあたっては下記トータルコンセプトに基づいた提案とすること。

【トータルコンセプト】

旅に関する関心の高い層が多く訪れる催事の為、本県の観光情報を効果的に伝えるだけではなく、「触れ合い」「学び」「遊び」といった旅に対する本来の目的を充足させる内容を盛り込んだ上で、新たな沖縄旅行のスタイルを提案できる企画とすること。

企画にあたっては、「オール沖縄」を軸に沖縄本島周辺離島である15離島を中心とする県内離島の様々なコンテンツを発信すると同時に、最新の沖縄観光の魅力を国内外に向けてPRすること。

ただし、イベントの特性上、海外関係者も意識したものとする。

(1) ブースレイアウト作成及び会場全体の空間演出

- ① トータルコンセプトに基づき、ブース来場者に「沖縄への旅」を想起させるような装飾、空間演出とすること。
- ② 企画にあたっては、沖縄本島周辺離島(15離島)を中心に県内全域の魅力を訴求できるような内容とすること。
- ③ ブースレイアウト及び装飾、演出に統一感を持たせること。
- ④ ブースデザインの作成にあたっては沖縄観光ブランドロゴ「Be. Okinawa」を入れ込んだデザインとすること。
- ⑤ ブース並びに造作物のデザイン、材質、色、形状等に沖縄らしさと洗練性を感じることが出来る設計施工及び造作とすること。※トラス等の部材がむき出しになるような装飾は提案しないこと。
- ⑥ 斬新な手法及び企画を用いて新たな沖縄旅行のスタイルを提案できる空間演出とすること。
- ⑦ 出展スペースを有効に活用できるレイアウトとし、総合案内コーナー、県内出展社ブース(35ブース程度)、ステージ、ストックヤード、体験スペース、その他企画の実施に要するスペースを設けること。
- ⑧ 沖縄美ら海水族館PR用水槽及び熱帯ドリームセンターPR用植栽をエリア内の効果的な位

置に配置すること。

※水槽、植栽の運搬、設置に係る費用については計上しないこと。

※水槽架台等の装飾（化粧板/案内板等）及び植栽の設置に際し、造作が発生する場合に係る費用については受託者負担とする。

※水槽の仕様については別紙参照

- ⑨ 9/23 業界日のみ会場内に商談に適切なスペースを設けること。（一般日には撤去すること）
- ⑩ スtockヤード及び会場内レンタルルームを効率的に使用できるような提案を盛り込むこと。

※パンフレット等の一時保管場所及び着ぐるみ、ステージ出演者等の控室を想定。

（2）ブース内ステージイベントの企画制作及びブース運営

- ① トータルコンセプトに基づいたステージイベントとすること。
- ② 本県への旅行行動に直接結び付く企画内容及びステージイベントとすること。
- ③ 本県の持つ多様な魅力（文化・芸能・工芸・食・自然、各地域の魅力等）を新たな視点で表現することで来訪動機を喚起するステージイベントとすること。
※ミス沖縄、着ぐるみ等を活用した観光PRは提案には含まないこと。
- ④ 提案内容に加えてOCVBからエイサー団等の沖縄芸能の派遣を予定（受託者費用負担なし）
- ⑤ 司会手配はOCVBにて行う。※見積りに司会手配料200,000円（税別）を盛り込むこと。
- ⑥ 本県への旅行動機を喚起するような体験プログラムを提案すること。
※単なる体験実施とならないよう、沖縄の魅力を効果的に印象付けるような企画とすること。

（3）事業効果測定を含む報告書の作成

（4）OCVBとの協議による、上記業務遂行に必要とされる業務

（5）その他

- ① 県内出展社の選定は原則、OCVBにて行う。
- ② 出展社確定後は、受託者にて出展社管理及び調整を行う。
- ③ 県内出展社及び来場者に対するアンケート調査を実施し、集計を行うこと。
※アンケート回答者に対する特典を提案すること（3,000名分）
- ④ 出展社ブースは出展社名表記板、宣伝物設置台、ポスター掲示用スペース、電源（ノートPC等の充電用）を標準設備とすること。

（6）レイアウトをする際の割合について

ブース装飾の内容は下記のカテゴリー、割合とする。（50スペースを100%とした場合）

- ① 沖縄本島及び離島観光情報コーナー 70%
(国内及び海外向け ※スポーツツーリズム・リゾートウエディング等含む)
 - ② 美ら海水族館(展示内容は調整中) 10%
 - ③ 物産関係(酒造組合、オリオンビール※予定) 5%
 - ④ イベントステージ 10%
 - ⑤ 商談コーナー 5%
- ※上記割合(パーセンテージ)はあくまで目安とし、若干の割合の変更は可能。

(7) その他実施に係る業務及び注意事項について

- ① 委託事業全体を統括する担当者1名以上を配置すること。
- ② プロジェクトスケジュール及び実施体制表を企画提案書に盛り込むこと。
- ③ 当日運営スタッフの手配(受付、誘導、ステージ進行係、その他)
※OCVBはあくまでも全体統括の立場とし、受託者側にて円滑に運営できる体制とすること。
- ④ ステージ出演者を手配する場合は、仮承諾(実現性の承諾)を得ること。
- ⑤ 事業実施に伴い、具体的にどれだけの誘客に結びついたのかを示す、事業効果測定の手法及び報告方法を提示すること。
- ⑥ 成果物の著作権及び所有権は、原則OCVBに帰属する。但し、本委託業務にあたり、第3者の著作権、肖像権等その他の権利に抵触するものについては、受託者の費用をもって処理すること。
- ⑥ イベント開催中のリスクを保証する保険へ加入すること。

7. 委託期間契約締結の日から平成29年1月31日(火)までとする。

8. 事業限度額と委託費の支払い:

(1) 事業全体の限度額

20,000,000円(消費税及び地方消費税含む)の範囲とする。

ただし、この金額は企画提案のため提示した金額であり、実際の契約金額とは異なる。

(2) 委託費の支払い

事業終了後、効果測定を含めた業務完了報告書を提出し、OCVBで検査、確定後30日以内に支払う。

9. 精算関係書類の提出

イベント終了後、請求書及び精算書(証憑類)を速やかに提出すること。

※証憑類とは、委託料にかかわる収入及び支出を明らかにした帳簿及び証拠書類(納品書、請求書、領収書、証拠資料等)のことを指す。

10. 報告書の提出

平成 29 年 1 月 31 日 (火) までに 2 部提出完了すること。 ※期限厳守

※注意事項

- ・ 企画立案にあたり、各社から会場への直接の電話連絡及び事前下見を禁止する。
- ・ 企画審査は、イメージパース図、平面図、見積りを考慮の上審査し受託者を決定するが、県、OCVB、受託者との調整の中で内容を変更する場合がある。
- ・ 企画提案に関する費用は、自社負担とする。

【お問い合わせ先】

一般財団法人沖縄観光コンベンションビューロー

国内事業部 国内プロモーション課 担当：山田、黒島、當山

TEL：098-859-6125 FAX：098-859-6221 E-mail：t_expo@ocvb.or.jp